

# セミナー

運営費交付金はいったいどうなるの？

## 「国立大学財政の現状と問題点」

講師 静岡大学人文学部 佐藤 誠二教授

菅内閣は、6月22日の閣議で、2020年度までを見据えた『財政運営戦略』を閣議決定しました。その中の2011～2013年度を対象とした『中期財政フレーム』においては 国債費等を除く歳出を2010年度(71兆円)以下に抑えるという歳出の原則が盛り込まれています。

国立大学協会は、この原則によって政策的経費の減額が**年間マイナス8%(3年間で24%減)**になると試算し、この数値が国立大学運営費交付金などに適用されれば**国立大学の研究教育は壊滅的な打撃**を受けるとして声明をだしています。

日時：9月25日（土） 13:30～17:00  
場所：人文社会科学教育研究総合講義棟  
2階W202室

国立大学第二期中期計画にかかわっての国立大学財政の現状と問題点や、人件費抑制、目的積立金の不透明な事業選択、外部資金獲得の実態、文科省(財務省)の指導等の実態についてもお話していただきます。

**お話を聞きたい方はどなたでも参加できます。**

北海道大学教職員組合  
全国大学高専教職員組合北海道地区協議会

問い合わせ先  
電話 011-746-0967 内線:3994  
kumiai@ma4.seikyoku.ne.jp  
zen\_h\_k@yahoo.co.jp